

えこっち・やす 環境基本計画推進会議「水と緑・安心の野洲」 ニュースレター 第31号

平成30年1月発行
えこっち・やす事務局
(野洲市役所 環境課内)

寒さが厳しい日が続いておりますが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。
さて、“えこっち・やす”ではさまざまな環境活動に対して継続して取り組んでいます。本紙では今年度の晩夏から冬にかけての主な事業やイベントをご紹介します。

びわ湖を守ろうプロジェクト

あやめ浜まつり



平成 29 年 8 月 21 日 (月)

参加者 102 名 (スタッフ含む)

今年度 (平成 29 年) で開催 12 回目となるあやめ浜まつりが菖蒲浜一帯で開催されました。シジミ採りがメインで行われ、大人も子どもも楽しみながら、沢山のシジミを掴んでいただきました。昼食時には湖魚弁当、シジミ汁、マクワが提供され参加者の方に多くの地元の食材に触れていただくよい機会になりました。

ヨシ植えイベント

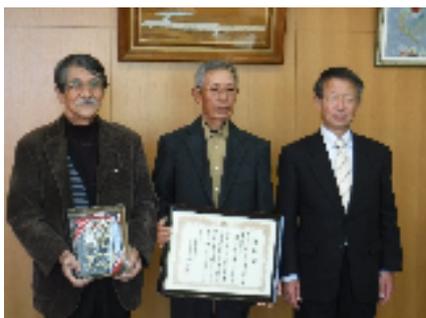


平成 29 年 11 月 11 日 (土) 参加者 268 名

びわ湖岸に広く群生していたヨシを復活させるイベントを開催しました。ヨシはびわ湖の環境保全と生物にとって大切な植物です。

ヨシの植栽、松林保全 (下草刈) を行ったあとヨシ笛の音色を聞きながらおにぎりやシジミ汁をいただきました。この日以外にも 11 月 3 日 (金) に滋賀ダイハツ販売 (株) が、11 月 30 日 (木) には中主小学校 5 年生がヨシ植えを行いました。

みんなが親しむきれいな川づくりプロジェクト



「第 32 回びわ湖ほのぼの大賞」受賞

平成 29 年 11 月 3 日、野洲市ホテルを復活させる会が「第 32 回びわ湖ほのぼの大賞」を受賞されました。「びわ湖ほのぼの大賞 (びわ湖放送様 (株) 主催)」は地道に地域貢献活動が続けられる人たちの取り組みを顕彰するものです。今回、野洲市ホテルを復活させる会のホテルを数多く復活させる取り組みが環境部門で大賞を受賞されました。

ビワマス産卵床造成および魚道設置



平成29年10月11日(水)、10月14日(土)産卵床造成
平成29年10月18日(水)魚道設置

ビワマスが産卵するのに適した環境を整備するため産卵床を造成しました。今年度は新たにバープ工を設置し、より産卵に適した環境を整えました。

バープ工とは、洪水の流れを邪魔することなく、土砂を溜めて寄り洲を作ることができ、川の流れや河床材料に多様性を回復できる工法の一つです。

10月18日にはビワマス仮設魚道を設置しました。設置については、市内業者と設計段階から協議し取り付けました。今回は、平成28年度の簡易魚道を見直し、魚道の傾斜角を緩やかにして、更に水が溜まるプールができるように堰を設け、7段の階段型魚道を取り付けました。

産卵床にて1組のビワマスのつがいと1匹のオスをみることはできましたが、魚道より上流部でビワマスの確認はできませんでしたが、また来年度に向け取り組んでいきます。

ビワマスフォーラム2017in野洲



平成29年12月9日(土) 参加者91名

ビワマスフォーラム2017in野洲が市民活動支援センターホールにて開催されました。講演・報告では、「家棟川(野洲市)にビワマスは戻ったのか?」と題してこれまでの取り組みについて報告がありました。また、天野川(米原市)・大浦川(長浜市)での取り組みも報告いただきました。体験イベントではビワマス(あめのいお)ご飯の試食会を行い、参加者に食を通してビワマスに親しんでいただきました。後半では「滋賀県でビワマスを呼び戻す取り組みをさらに広げていくためには?」というテーマでパネルディスカッションを行いました。

まちなかの緑づくりプロジェクト



自然の森ふれあいイベント

平成29年11月19日(日) 参加者36名

秋空の下、野洲川北流域跡自然の森でふれあいイベントを実施しました。ウバユリの種飛ばしやどんぐり拾いといった植物を用いた遊びを提供したり、竹飯、焼き芋、冬イチゴやムクの実の食味など食欲の秋にぴったりの秋の森の味を堪能していただきました。その他にも竹細工や樹高測定、手作りのブランコやシーソーを体験したりと、自然と触れ合う楽しいイベントになりました。

里山を守り育てるプロジェクト



錦秋の里山登山

平成 29 年 11 月 25 日 (土) 参加者 18 名

秋の柔らかな日差しに つつまれながら 錦秋の里山登山を実施しました。登山途中にはウラジロという植物を紙飛行機のように飛ばして遊んだり、ドングリや栗のいがを拾って遊びました。

この日、印象的だったのは、台風 21 号の影響で根元からごっそりと倒れた大木が見られたことです。

登山を通して、自然の猛威や秋の里山の自然を知ることができました。

ごみを減らそうプロジェクト

環境にやさしい買い物キャンペーン



平成 29 年 11 月 16 日 (木)

市内スーパーにて環境にやさしい買い物キャンペーンを県と共催で実施しました。今年度は従来のマイバック持参に加え、新たに食品ロス削減を呼びかけました。食品ロスとは「まだ食べられるのに捨てられている食べ物」のことで、日本では世界全体の食糧援助量を超える約 621 万トン(※)の食品ロスが 1 年間にあることを伝え、食品ロス削減を呼びかけました。

※農林水産省および環境省平成 26 年度推計

ごみの資源化プロジェクト



リユース無償譲渡会

平成 29 年 11 月 12 日 (日) 参加者 38 名

野洲クリーンセンター展示スペースおよび 2 階スペースでリユース無償譲渡会を開催しました。平成 27 年 12 月以来約 2 年ぶりの譲渡会の開催となりましたが、開始時間の 1 時間前から待っておられる方もいらっしゃいました。タンスやテーブルなどの大型品 27 点、バックなどの小物品 32 点、合わせて 59 点を譲渡しました。

エコキャンドルづくり講座



平成 29 年 12 月 2 日（土） 参加者 27 名

市内在住の小学生と保護者を対象に、コミセンぎおうにて参加者募集型講座エコキャンドルづくりを実施しました。キャンドルを作って終わるのではなく、廃食油の利用やりサイクルについても説明し、環境への関心を高めていただけるよう実施しました。クリスマスにぴったりの素敵なキャンドルを作っていただくことができました。

地球温暖化対策推進プロジェクト

エコドライブ教習会

平成 29 年 11 月 16 日（木） 参加者 6 名



野洲自動車教習所にご協力いただき、エコドライブ教習会を実施しました。座学講習を受ける前後で参加者が教習車を運転し、それぞれ燃費測定を行いました。その結果、全ての参加者において改善がみられました。

また、教習所の先生を交えたグループでエコドライブについて話し合っていたいただき、理解を深めていただきました。

お知らせ

エコっち・やす
会員募集!

◆◆◆ 年会費 ◆◆◆

個人：500 円
団体：1,000 円
事業者：2,000 円

- ・会費は「エコっち・やす」を運営するための費用の一部に充てます。
- ・会員にはイベントなどの実施予定や計画の取り組み状況等をまとめたニュースレターをお送りします。

☞詳しくは下記の事務局：野洲市環境課

TEL077-587-6003 まで



エコっち・やす(環境基本計画推進会議「水と緑・安心の野洲」)
事務局 (野洲市 環境課内)

〒520-2395 滋賀県野洲市小篠原 2100 番地 1

TEL 077-587-6003 / FAX 077-587-3834

E-mail kankyou@city.yasu.lg.jp